

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 035	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 寒川浄水場発生浄水ケーキのいちご育苗培土への特性解明と栽培に適した使用方法について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 浄水汚泥から製造した「さがみ粒土」は いちご育苗培土として広く使用されていたが、平成30年より全農での販売が中止され、「さがみ粒土」の入手が困難になっている。一方、これまで流通していない企業庁寒川浄水場から発生する浄水ケーキが、今後いちご育苗培土として流通の可能性が期待されている。しかし、当浄水ケーキは「さがみ粒土」と比べ、乾燥工程を経っていない脱水土となるため、そのまま培土として使用できるか不明である。そのため、当浄水ケーキについて、育苗培土としての特性の解明、また、育苗培土として適した使用方法について研究をお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部野菜作物研究課 生産環境部土壌環境研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 2 消費者ニーズに応える高品質・安定生産技術の開発 (1)野菜類の高品質・安定生産技術の開発 ア 野菜類の栽培法の確立	
対応の内容等 寒川浄水場から発生する浄水ケーキの利用を中心に、イチゴ育苗期の利用について栽培試験を野菜作物研究課で実施し、うち理化学的特性の分析については土壌環境研究課で対応し、培土の特性と育苗利用上の留意点等を明らかにします。	
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	